

# 機能補償道路の検討状況 (青梅街道インターチェンジ)

## 「対応の方針」

- 青梅街道インターチェンジの事業実施に伴い、現況のコミュニティに影響が生じる箇所については、環境施設帯などを活用した分断道路の機能を補完する道路を確保します。
- なお、分断道路の機能を補完する道路の整備にあたっては、行き止まり道路の状況、周辺的生活道路の状況を把握したうえで、地域のみなさまの意見を聴きながら、練馬区とともに検討し、それまでの利便性の低下を生じないように機能確保に努めます。

## ● 現在の検討状況

### 【周辺道路の状況の把握】

- 周辺道路の状況（車線数、幅員、歩道の有無、バス路線等）を把握しました。



### 検討の基本方針

- 通学路や生活動線の現状を把握した結果を基に都市計画道路の計画を踏まえつつ環境施設帯を活用し現状の機能を補完する道路計画を検討します。
- また、地域の皆様の意見を聴きながら地域特性やまちづくり計画に配慮した道路計画とするように、東京都や練馬区とともに検討を進めます。

[ジャンクション・インターチェンジ名称は仮称、供用区間は除く]